

恐竜のまちづくり最前線

パート 14

恐竜が
出たゾー!



今後は恐竜化石を活かしたまちづくりを皆さんと一緒に考える取り組みが始まります。

地球体験館サイエンスガイド 穂別博物館でも活躍

1月28日(木)、地球体験館のサイエンスガイドが穂別博物館の展示案内を行いました。恐竜や化石に関する知識を身につけ、体験館でのガイド業務に活用することを目指したものです。

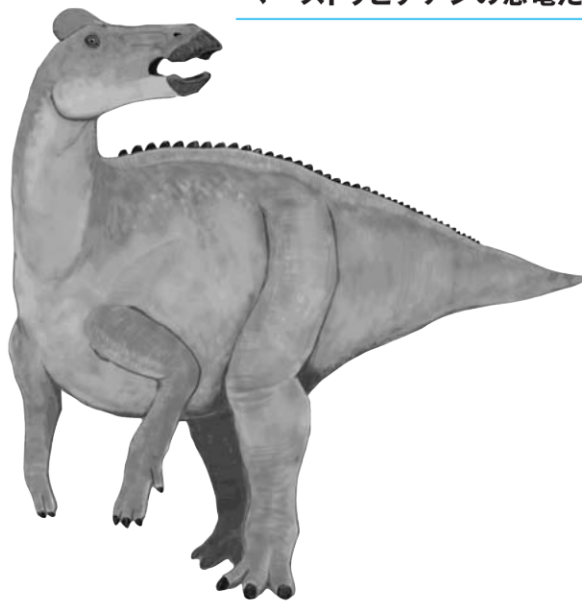
当日は団体見学者15名に白亜紀の化石を中心に約30分の展示案内を行い、その後の自由見学では見学者の関心にあわせて個別に解説をしました。お手製のイラストも交えた解説に、参加者からは何度も感嘆の声があがりました。当日案内をしたガイドは「見学者の新鮮な反応が嬉しかった。もっといろいろなことを伝えたい。」と感想を話しています。

サイエンスガイド(中央)による博物館案内の様子(提供:地球体験館)



今回は試験的な実施ですが、機会があれば今後も続けていきたいとのことです。

マーストリヒチアンの恐竜たち ③ エドモントサウルス



エドモントサウルスはむかわ町の恐竜と同じハドロサウルス科の植物食恐竜です。小さな歯が何百本も集まってできた「デンタル・バッテリー」と呼ばれる構造をもっていて、歯がすり減っても新しい歯に次々と生え替わるので、堅い植物もよくすりつぶすことができました。

ハドロサウルスの仲間にはパラサウロロフスのようにトサカを持つものがありました。エドモントサウルスの頭骨にはトサカがありませんが、近年の発見でニワトリのような肉質のトサカがあったことがわかりました。さて、むかわ町の恐竜にはトサカはあったのでしょうか?

文・イラスト: 太田晶 (地域おこし協力隊)

人 の 動 き

平成28年1月31日現在

※()は前月比。住基法の改正により、外国人数を含みます。

▶ 人口	8,711人 (-16)
▶ 男性	4,289人 (-9)
▶ 女性	4,422人 (-7)
▶ 鶴川地区	5,917人 (-46)
▶ 穂別地区	2,794人 (-9)
▶ 世帯	4,380世帯 (2)

平成28年1月1日~31日

出生	4人	死亡	17人
転入	17人	転出	20人

交通死亡事故ゼロ日数

平成28年1月31日現在

355日

日の出前の暗い時間帯に歩行者事故が発生しています。事故防止にはハイビーム(遠目)が効果的です。しっかりと安全確認をしましょう。

